

大画面と大音響
魂にひびく
スーパー・ライブ!!

THE BEATLES

伝説的な映画と
ともにビートルズが
帰ってきた

シエア スタジアム

THE BEATLES AT SHEA STADIUM

〈スタッフ〉製作=ボブ・ブレッチェ 撮影=アンドリュー・ラズロ

編集=シドニー・カット/アリン・ガーン

〈出演〉ザ・ビートルズ/キング・カーチス・グレート・バンド/エド・サリバン
サウンズ・インコーポレイティッド/マレー・ザ・K

〈曲名〉ヘルプ/涙の乗車券/ハード・デイズ・ナイト/ツイスト
アンド・シャウト/キャント・バイ・ミー・ラブ/アイ
フィール・ファイン等 全10曲

〈カラー作品〉



マジカル ミステリー ツアー

THE BEATLES' MAGICAL MYSTERY TOUR

〈スタッフ〉製作・監督・音楽=ザ・ビートルズ プロダクション・デザイナー=デニス・オテル

録音=マイケル・ラックス 撮影=リチャード・スターキー

〈キャスト〉ザ・ビートルズ/ジョージ・クレイドン/ジェシー・ロビンズ/ビクター
スピネッティ/アイバー・カトラー

〈曲名〉マジカル・ミステリー・ツアー/ユア・マザー・シュッド
ノウ・フール・オン・ザ・ヒル/アイ・アム・ザ
ウォルラス/ブルー・ジェイ・ウェイ
(サントラ監・東芝EMI)

4チャンネル
超ステレオ音響





THE BEATLES

マジカルミステリーツアー

＜スタッフ＞
 製作・監督・音楽・主演……ザ・ビートルズ
 音響……マイケル・ラックス
 撮影……リチャード・スターキー

＜STAFF＞
 Producer, Director, Musician……THE BEATLES
 Sound……MICHAEL LAX
 Director of photography……RICHARD STARKEY

Shea Stadium

＜スタッフ＞
 製作……ボブ・プレッチェ
 撮影……アンドリュー・ラズロ
 台本……バズ・コーハン
 ……ビル・アンジェロス
 編集……シドニー・カッツ
 ……アーリン・ガソン

＜STAFF＞
 Produce……BOB PRECHT
 Director of Photography……ANDREW LASZLO
 Continuity……BUZZ KOHAN
 ……BILL ANGELOS
 Film Editors……SIDNEY KATZ
 ……ARLINE GARSON

●解説

数多くの輝かしい栄光と伝説に包まれたビートルズ、彼らの全貌を4チャンネル・超ステレオ音響、35mmの大型スクリーンで見せる長篇ドキュメンタリー映画の決定版である。

1965年8月15日、音楽史上初めてという、マンモス球場での野外大コンサートが開かれた。5万6千人以上の大観衆を飲み込んだニューヨーク、シエア・スタジアム。ものものしい警備、スタジアムを埋めつくす熱狂的なファン、カメラの放列、すべてがビッグ・ページェントだ。遂にスーパー・スターが姿をあらわす。ジョンが、ジョージが、リンゴが、そしてポールが眼の前にいる。怒濤のような嬌声が、ステージの彼らを包む。世界を制するビートルズのライブ・ステージと観客席を、大型ヘリコプターと総数21台のカメラを駆使し、最高の臨場感を写し出す。まさに演出のない迫真のドラマであり、二度と見ることが出来ない貴重なライブ・フィルムである。

ビートルズのヒット・ナンバー、ヘルプ/涙の乗車券/ア・ハード・デイズ・ナイト/ツイスト・アンド・シャウト/キャンント・バイ・ミー・ラブ/アイ・フィール・ラフィン/デイジー・ミス・リジー等全10曲が演奏される。又、前座をつとめる出演者たちに、故エド・サリバン(TVの名司会者)、マレー・ザ・K(人気No.1のDJ)、テナ・サックスの奏者キング・カーチス・グレート・バンド、サウンズ・インコーポレイテッド、ブレンダ・ハロウエイ、デイスコテック・ダンサーズと超一流のメンバーが登場。製作をボブ・プレッチェ、撮影にアンドリュー・ラズロが担当。

●解説

偉大なる男たちビートルズは、音楽の世界は言うに及ばず、映画界にも不動の軌跡を残している。「ビートルズがやって来るヤァ/ヤァ/ヤァ」(64)「HELP」(65)「イエロー・サブマリン」(69)「レット・イット・ビー」(70)とあるが、未だに劇場公開されていない幻の名作「マジカル・ミステリー・ツアー」(67年4月製作)を、ここに大型スクリーンで上映する。

この映画は、解散前に作られた彼ら最後のものであり、記念碑的傑作である。製作・監督・音楽・主演と大活躍(撮影もリンゴ・スターが本名を使ってやっていると共に、音楽を聴覚でなく視覚で感じさせようと、これまでの映画常識をすべて打ち破っている。この斬新的で大胆な映画は、当時多くの映画作家達を戸惑わせ、賛否両論の物議をかもした、凄い映画だ!いや駄作だ!と。だがこの映画こそ、彼らビートルズそのものであり、ビートルズの夢であるのだ。

物語は、リンゴがいつも口喧嘩のたえないジュシー伯母さんを、奇妙なバス旅行に招待したことから、次々に起るミステリアスでファンタジックな世界にまき込まれてゆくという展開である。あなたを、音楽と幻想の、ビートルズの愛の世界に招待します。

演奏曲目は、マジカル・ミステリー・ツアー/フル・オン・ザ・ヒル/ユア・マザー・シユッド・ノウ/アイ・アム・ザ・ウォラス/ブルー・ジェイウェイ/フライイング・プロダクション・デザイナーにデニス・オデル、音響をマイケル・ラックス。共演はジョージ・クレイドン、ジュシー・ロビンズ、ビクター・スピネッティ等ビートルズ一家が総出演している。(上映時間は2本で1時間44分)